

「精神疾患の理解と適切な対応」の講座開催について

東京都立砂川高等学校 定時制
保健相談部・保健体育科

1 目的:

新教育課程では、保健体育の授業で「精神疾患の予防と回復」について学ぶことになりました。思春期は精神疾患の好発期です。生徒みんなが精神疾患について知識を持つことで、精神的な不調を持った者が早期に支援につながることを助けることができ、病状の悪化や最悪の結果である自殺を予防することができます。さらには、知識不足のせいで人と人の間に溝ができていくことを防ぎ、誰もが孤立せず、安心して希望を持って暮らしていける未来の社会を作っていくことに寄与することができると思います。そして本授業では地域の精神障害関連の支援者や当事者からの生の声を聴くことができるので、知識にとどまらない体験を生徒たちに与えることができるでしょう。また、地域の支援者が学校と協働すること、支援を必要とする生徒とつながりを持つことの契機にもなります。

2 日時:令和5年12月18日(月)14:25~16:00(7・8時限)Ⅲ部合同

3 対象:1年次(約150名)

4 場所:体育館

5 講師等参加者 16名:

本校精神科校医1名 地域ネットワーク多摩7名 当事者の方1名 野

東京都立多摩立川保健所 立川市役所福祉保健部障害福祉課、健康推進課

6 プログラム:<前半45分>

管理職挨拶(校長・副校長)

1)私たちはなぜ出前授業をしにきているのか 3分

2)事前アンケートのフィードバック 7分

3)アニメで理解する精神疾患の予防と回復 -統合失調症編- 5分

<https://sanita-mentale.jp/video/anime/ja/tougou.html>

4)病気の話 25分

5)学外の相談先(都立多摩立川保健所・立川市役所から)5分

<後半45分> 15:15~16:00頃

6)当事者の話 10分×2

7)グループワーク 10分(当事者の話を聞いての感想5分、聞いてみたいこと5分)

★担任が4~6名程度のグループ分けをお願いします。

8)全体化と質問 5分

★担任がどんなことを話したか?または質問してくれそうなグループいくつかピックアップしてください。

9)まとめ

10)アンケート(forms)入力 15:50頃~